

# 川口市美術館基本設計について



※本資料の記載内容は基本設計段階のものであり、  
今後の実施設計で変更になる可能性があります。

# 1. 施設計画の概要

## (1) 基本設計主旨

この基本設計は、川口総合文化センター改修基本計画にある3つの方針を確実に実現すると同時に、新美術館の基本計画に挙げられている整備目的を実現するためものです。

総合文化センターと新美術館が、単に2つの施設となるのではなく、一体となって川口の新しい芸術文化の核となり、一部の芸術愛好家のためではなく、全市民にとってその居心地のよさ、便利さや楽しさ、そこで得られる出会いや情報や様々な刺激による吸引力で、「いつでも用がなくとも行きたい場所」となる必要があります。

また、そうなることで様々な文化芸術活動やその成果に触れたり、体験したり、鑑賞したりする機会が、積極的に自ら参加する人々だけでなく、川口駅前という立地を活かして、これまでそれほど文化芸術に興味のなかった人々や、あらゆる世代の人々に、気軽に文化芸術に触れ、興味を持ち、参加する機会を増幅させていく、文化芸術施設を目指します。

## (2) コンセプト

### 川口の文化芸術拠点

川口総合文化センターの隣接地に新たに美術館を建設し、相乗効果により、音楽や芸術等分野を超えた創造空間が生まれ、気軽に多彩な創作活動と親しむ機会が創出される多目的文化芸術拠点とします。

### 公園との関係を積極的に追及

敷地となる「花と彫刻の広場」を継承した前庭の整備を検討し、ロビーと空間の連続性を検討します。美術館に求められる遮蔽性と、アプローチ周りや周囲の公園空間との印象的一体を追求します。

### 川口に根差した美術館

鋳物・植木など川口に根差した技術を活用し、市民が誇れる施設とします。

### (3) 計画概要

建築場所：川口市川口3丁目188-151、152

敷地面積：6236.57㎡

区域区分：市街化区域

用途地域：商業地域

建ぺい率：川口西公園全体の10%まで（都市公園としての条例）<80%（都市計画地図指定）

容積率：400%

建築面積：約2,300㎡

延べ床面積：約4,300㎡

構造：S造、一部RC造／増築部 SRC造、一部RC造／既存駐車場部 ※新美術館は川口西公園地下公共駐車場上部に増築となります。

規模：地下2階（既存駐車場）、地上2階 ※基準法上の階の算定によって、地上3階扱いとなる可能性あり。

### (4) 事業概要

#### 整備スケジュール

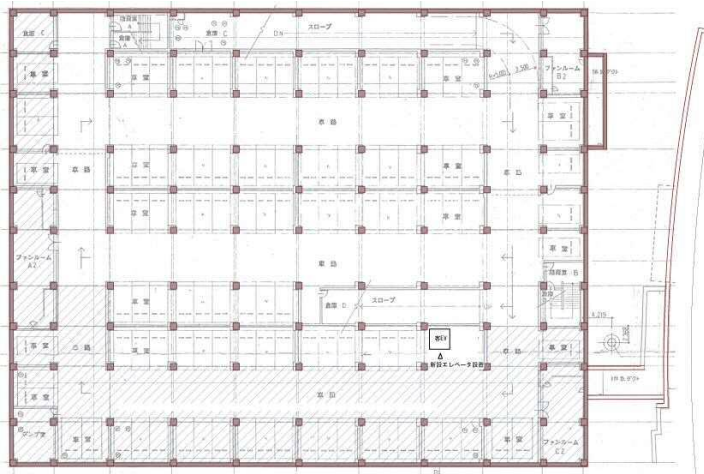
実施設計：令和5年度

工事：令和5年度～7年度

開館：令和7年度中



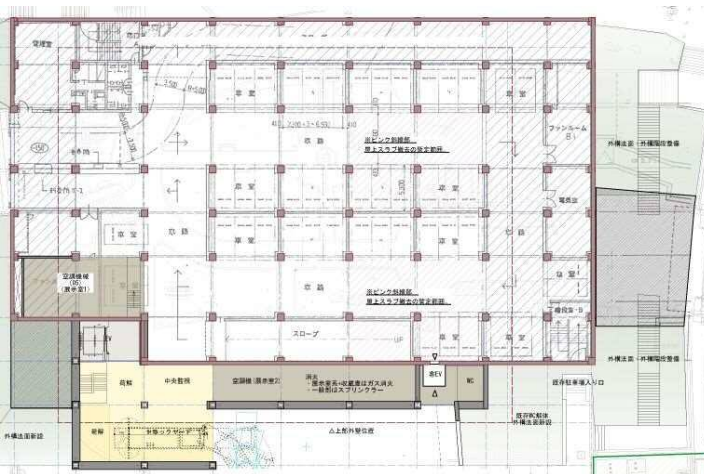
## 2. 平面計画



地下2階平面図

### 地下2階平面計画

- ・ 駐車場から直接美術館に繋がるエレベーターを設けます。



地下1階平面図

### 地下1階平面計画

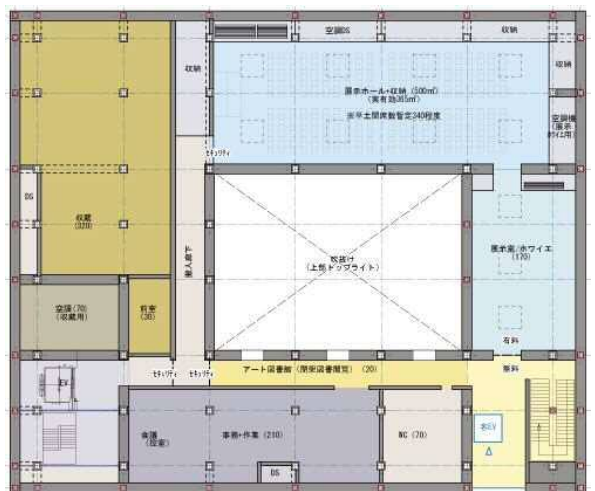
- ・ 総合文化センター1階と同じ階層です（既存駐車場の上面に建設するため階層が異なります）
- ・ 搬入口は、美術作品を円滑に搬入出できるよう計画します。



1階平面図

### 1階平面計画

- ・総合文化センターとの連絡通路を新設します。
- ・多目的に使えるアトリウムを設け、賑わいのある空間とします。
- ・540㎡程度の展示室1、225㎡程度の展示室2を設けます。

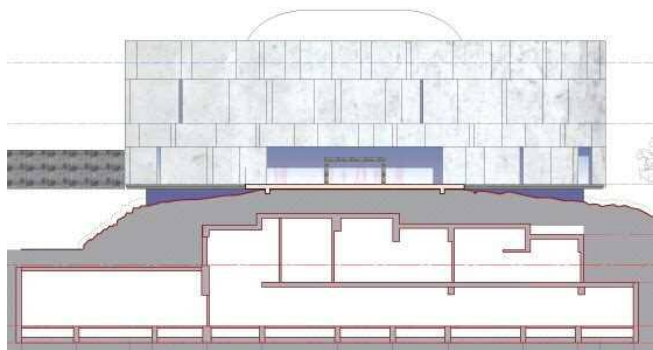


2階平面図

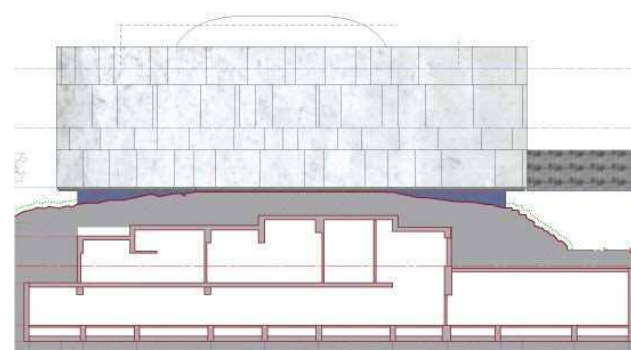
### 2階平面計画

- ・多目的に使える500㎡程度の展示ホールを設けます。
- ・展示ホールの関連スペース（展示紹介など）にも利用できる、ホワイエを設けます。
- ・人通りが少ない2階に収蔵庫を設けます。

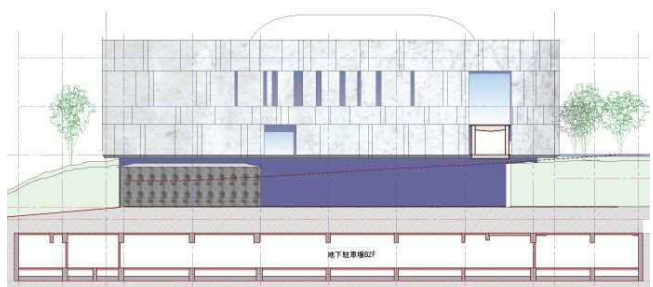
### 3. 断面計画



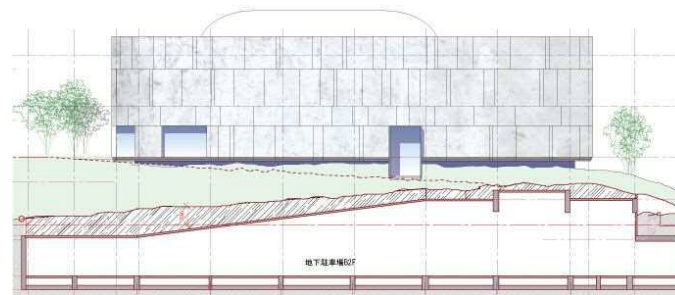
立面図（北側）



立面図（南側）



立面図（東側）



立面図（西側）



## 5. 設備計画

### 電気設備計画基本方針

- 美術品への紫外線、光ムラの防止に配慮
- コスト（イニシャル・ランニング）削減の配慮
- メンテナンス性の重視
- 環境への配慮
- 運用設備、防災設備、警報設備の集中管理の確保
- 耐震性能等設備の災害時対応

### 機械設備計画基本方針

- 展示室、収蔵庫等は、温湿度制御を重視
- 居室の換気には、全熱交換器を設ける
- 信頼性の確保
- メンテナンス性の重視
- 環境への配慮
- 制御性の確保
- 耐震性能等設備の災害時対応

## 6. 既存地下駐車場の活用

本敷地には SRC 造の川口西公園地下公共駐車場があり、その上部の西口公園一部を撤去し新美術館を増築します。増築にあたっては地下駐車場の既存の杭を活用できるよう、美術館機能を適切に配置した平面計画とします。